

新「栃木市国際交流協会」のロゴマークを決定!

昨年6月に新「栃木市国際交流協会」が設立されたことに伴い、11月にロゴマークの一般公募を実施したところ、377点のご応募をいただきました。

12月19日にロゴマーク選定委員会を開催し、応募作品の中から、採用する最優秀賞1点と優秀賞2点が選定されました。そして、1月30日に栃木市国際交流協会運営委員会において、正式な決定の承認が得られ、3月3日に開催された「第16回国際交流のつどい」で、市民の皆さんへお披露目されました。

今後は、当協会を市民や在住外国人にも、わかりやすく親しみやすい協会とするため、様々な場面でこのロゴマークを活用させていただきます。

最優秀賞



東京都 自営業
たてしてつひろ
立志哲洋さん (62歳)

<デザインの趣旨>

地球を包むような栃木市の『と』と、『ハートの木』がそこから育つ様子で、友好や交流の広がりをイメージした。

*実際のロゴマークは、作者のご了解を得てデザインにアレンジが加えられています。

優秀賞



國學院栃木中学校2年
坂田亜美さん (14歳)



兵庫県 デザイナー
小柴雅樹さん (48歳)

日本文化体験研修

長野県へバス旅行

と き 平成24年10月28日（日）

ところ 長野県 松本市・塩尻市



今年の在住外国人対象の日本文化体験は、長野県の「松本城」と木曽路「奈良井宿」をめぐる、日本の歴史に触れる旅となりました。

国籍はペルー、ブラジル、中国、インド、フィリピン等42名が参加しました。

国宝の松本城では、あまりに急な階段にびっくり。お昼には、名物信州そばを堪能しました。

その後、中山道の宿場町として栄えた奈良井宿へタイムスリップ。江戸時代の旅人と同じ風情を味わいました。

また、途中街道のリンゴ農園で、蜜入りの信州リンゴをお土産に買いました。紅葉に染まる山々の景色も美しく、楽しい一日を過ごすことができました。



◀また一緒に行こうね！

国際交流ウォーキング

東京スカイツリー & 浅草散策

と き 平成24年12月16日（日） 平成25年1月20日（日）

ところ 東京都墨田区・台東区



在住外国人から、ぜひ行ってみたいと要望の多かった東京スカイツリーとその周辺浅草を散策する「国際交流ウォーキング」を実施しました。申込み者が50名を超え、2日に分けて行きました。両日も天候に恵まれ、日本一の高さのスカイツリーの展望デッキからは、遠く富士山まではっきりと見ることができました。スカイツリー見学後、隅田川沿いを散策しながら浅草寺まで歩きました。浅草に初めて来る人がほとんどで、浅草寺での参拝や仲見世での買い物など、楽しい思い出をたくさんつくることができました。

ご協力いただきました参加団体、ボランティアの皆さん、本当にありがとうございました。



大平藤岡地域委員会 平成24年度活動報告 副委員長 井木澤 稔



昨年6月に、新生栃木市国際交流協会の大平地域及び藤岡地域で活動する委員会として発足しました。旧大平町においては11年余り活動した国際交流協会がありましたが、市町合併後の機会に他の協会とともに合併統合しました。

さて、本年度の委員会活動は大平地区体育祭への参加や世界の料理交流会の主催で、主に大平地域においての事業となりました。

昨年10月の体育祭では、中国、インドネシア、ペルーなど多くの国々の栃木市にお住まいの方々や、交流協会員、さらには体育祭参加の市民と玉入れ競技を楽しみ、昼食をはさみ秋晴れに恵まれた一日を過ごしました。また、旧大平町国際交流協会では恒例だった世界の料理交流でしたが、本年3月の交流会では初めてのベトナム料理で、米粉の麺や生春巻きづくりに挑戦しました。出来上がったおいしい昼食後、参加した皆さんからの感想などを織り交ぜ、和やかな時間を過ごしました。今後も、大平と藤岡両地域の多くの皆さんが参加できる地域委員会として、活発な交流活動を目指したいと考えています。

都賀西方地域委員会 平成24年度活動報告 委員長 中村 好江



今回は初めて、この誌面に載せていただくことになりました。都賀西方地域委員会です。国際交流協会がなかった西方地域の方々も加入して、30名でスタートしました。つが盆や夏休み子どもフェスタに模擬店をだし、牛丼やバーガーなどを楽しく一緒に作り販売しました。

国際交流のつどいは、旧栃木市の協会と同じ回数を重ねてきましたが、何度も都賀西方地域のメンバーと打合せし、新鮮な発想やアイディアが生まれ、つがにしかた地域「第1回国際交流のつどい」を11月25日に開催することができました。食文化交流では、タイのヤムウンセン、中国のワンタンスープ、バングラデシュのチキンカレーなど提供し、芸能文化では、ギニアの太鼓、アフリカンダンス、よさこいなどを披露していただきました。予想を上回る来場者で、料理が後半不足気味だったのは反省点です。同じ栃木市になった今、いろいろな方々と知り合い、交流できてよかったと思っています。

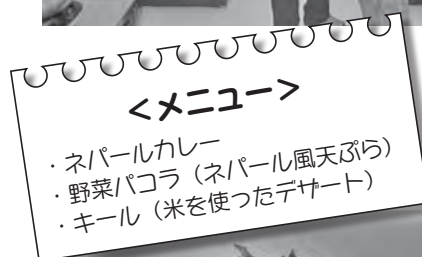
今後の予定としては、日にちは未定ですが、いちご狩りを計画しています。

世界の料理交流会 ネパール料理編 ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶

平成25年1月21日（月）、20名が参加して、大宮公民館調理室で、ネパール料理の講習会を行いました。

講師には、市内ネパール料理店コックのパオワンタパさんと通訳のマルコス シュレスタさんの2人に来ていただきました。

ネパール料理は、ターメリック、クミン、カルダモン、コリアンダーなど数種類のスパイスを使います。辛いのかと思いきや、日本人の口にあう、マイルドな辛さの料理が出来上がり、参加者は、自分たちが作った料理に大満足でした。



◀スパイスの使い方に興味しんしん！



5

栃木市国際交流協会だより
第2号

国際理解教室 外国人講師派遣 ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶

栃木市国際交流協会では、市内の小中学校や公民館の国際理解活動に、市内在住外国人講師を派遣しています。

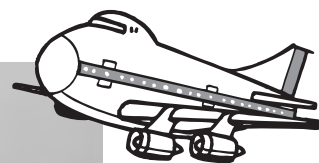
日にち	派遣先	内容	講師出身国
9/20（木）	部屋小	国際理解教育	ペルー・ネパール
10/6（土）	大宮南小	国際理解教育	ペルー
11/9（金）	東陽中	国際理解教育	ペルー・フィリピン
11/25（日）	第6地区コミュニティセンター	料理教室	中国
12/15（土）	吹上公民館	料理教室	タイ
1/18（金）	栃木西中	国際理解教育	ペルー・韓国
1/27（日）	第6地区コミュニティセンター	料理教室	タイ



第8回日本語スピーチコンテスト 開催 ▶▶

平成25年2月3日（日）、在住外国人による日本語スピーチコンテストが栃木市片柳町のサンプラザで開催されました。今年度も国際ソロプチミスト栃木との共催で行われました。出場者は市内外の大学や専門学校に在籍する留学生や社会人など9か国14名が、自分の体験したエピソードを交えて、日常生活で感じたことや将来の夢、家族への思いなどを発表しました。

スピーチコンテスト終了後は、出場者を囲んでの交流会を行いました。たいへん和やかな雰囲気の中で交流が深められました。



◀ 出場者と審査員のみなさん



6

栃木市国際交流協会だより
第2号

スピーチコンテストの審査結果（入賞者）

賞	名 前	出身国	タイトル
最優秀賞	馮燕（ヒョウ エン）	中国	みなさんに知ってほしいこと
ソロプチミスト賞	ヌルゼド トール	モンゴル	タイで見つけた私の夢
優秀賞	トカル アナスタシア	ロシア	日本語学習
特別賞	ド ティ リエン	ベトナム	私のおもしろい間違い
がんばったで賞	王宇飛（オウ ウヒ）	中国	父の命令で来た日本での生活



▲審査の合間にお囃子にチャレンジ！



▲交流会でさらに親くなりました。



アギラル デ ジェン ミリアンさん
(ペルー出身・上段右から2番目)

私は8年前に夫と子供と一緒に来日しました。私の家族はそれ以前から日本に来ていましたので、今では家族全員と一緒に栃木市に住んでいます。

日本の皆さんにペルーのさまざまな種類の料理の作り方やそのおいしさを知ってもらうために、母と共に伝統料理やお菓子の販売を始めました。ペルー料理に使う調味料や材料等は遠くから調達しなければならないので、容易なことではありませんが、少しずつ日本や他の国のお客様が増えたのでとてもうれしいです。今の私たちの目標は、ペルーのお菓子をもっと日本市場に導入することです。毎年開かれる「国際交流のつどい」では、私たちの伝統料理や

お菓子、そして舞踊や歌などを表現することができます。

ペルーには数多くの伝統舞踊があることから、夫と一緒にペルーのダンスチームをつくることを考えていました。私たちはプロのダンサーではありませんが、ペルーの良さを自分たちでできる限り伝えたいという気持ちが強く、また同じ目標を持つ友人の協力と家族のサポートを得て、「バイラー ペルー」というダンスチームをつくることができました。ペルーの良さを伝えることは、働く場所や質の高い生活を与えてくれた日本に対して感謝の気持ちを表す方法の一つだと思います。

これからもペルーの音楽や舞踊の素晴らしさを伝えていきたいです。

平成24年度 日本語指導ボランティア講習開講

平成25年2月9日から3月23日まで、日本語を学びたい在住外国人のために日本語を指導するボランティアを養成するための講座（全5回）が栃木市市民会館で行われました。

講師には、角田亮子さん（宇都宮大学留学生・国際交流センター日本語講師）をお迎えし、日本語の教え方の基礎を学びました。

受講者は16名で、それぞれが日本語を教えることで人の役に立ちたい、何か新しいことに挑戦し自分の世界を広げたい、外国人とのコミュニケーションの取り方を学びたいなどの目的を持ち、熱心に講義を受けていました。



新 規 会 員 募 集 !

協会事業は、会員の皆様のご支援とご協力により運営されています。

ぜひ、趣旨にご賛同いただける方は、会員にご加入ください。

- | | | |
|-------------|----|---------|
| (1) 団体・法人会員 | 年額 | 10,000円 |
| (2) 個人会員 | 年額 | 2,000円 |
| (3) 家族会員 | 年額 | 3,000円 |

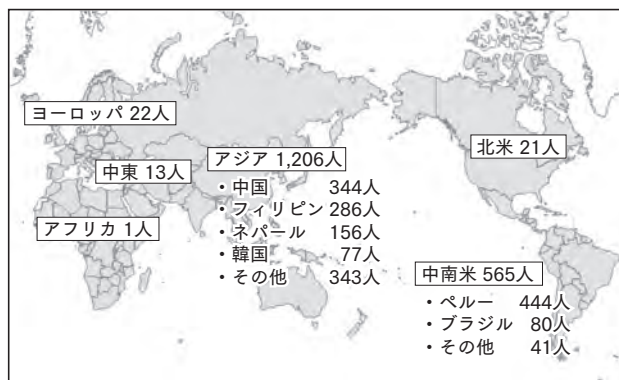
<会員の特典>

- ☆ 協会各種講座の参加費割引
- ☆ 協会発行の定期刊行物等の提供
- ☆ 市内旅行会社の企画商品の割引（3%）
- ☆ 翻訳、通訳手数料の割引など

※平成25年度から会員証をお配りします。

栃木市の外国人登録者数

2013年1月末日現在



H25.1.31現在	男	女	合 計
外国籍 （栃木市全体）	906人	924人	1,830人
栃木地域	492人	507人	999人
大平地域	266人	268人	534人
藤岡地域	60人	45人	105人
都賀地域	84人	88人	172人
西方地域	4人	16人	20人
栃木市全人口	72,416人	74,451人	146,867人

日本語教室のご案内

周りに外国籍の方がいましたらお知らせください。

土曜日クラス

日時：毎月第1、2、3土曜日
13：30～15：30

※ボランティア講師がマンツーマンで教えます。

日曜日クラス

日時：毎週日曜日
10：00～12：00

※学習者が同じテキストを使って授業をすすめます。

場所はともに第5地区コミュニティセンター2階会議室です。

興味のある人は、お気軽に見学に来てください。

発行

栃木市国際交流協会（TIC）
〒328-0031
栃木市日ノ出町14-36（栃木市市民会館内）
TEL：0282-25-3792 FAX：0282-25-3928
E-mail：info@tic-tochigi.jp URL：http://www.tic-tochigi.jp